

幸田町長二期目就任あいさつ

『幸せ町づくりは
今までも、そして、これからも』



幸田町長 大須賀 一誠

この度、町長選挙において無投票で当選させていただき、身に余る光栄です。心から感謝を申し上げます。

また、過去4年間の町政運営に当たり、町民の皆様から賜った温かいご理解ご支援に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。そして、2期目に際しましては、幸田町の更なる発展を目指し、一層の努力を傾ける所存でありますので、よろしく願います。

さて、今年には町村合併60周年記念の年で、大きな節目の年です。行財政環境の厳しい時代を乗り越え、職員の意識改革や行財政改革に取り組みながら、町民の皆様と話し合い、顔の見える行政、町民の皆様と共にある町政を推進し飛躍する年にしたいと考えます。

そして、更に一歩先の「幸せな町、幸田町」の実現に向け、引き続き全力で取り組みます。

①安心安全な町

地震ハザードマップの作成や町の安全を守る防災カメラの設置を拡充し、防災体制を更に充実させます。南海トラフ巨大地震に備えた防災連携及び災害応援協定を結んだ市町との連携を強化し、大災害においても迅速に対応します。

また、治安維持においても相見駅前交番の設置を推進します。



▲西三河災害時相互応援協定締結式

②健康に暮らす町

地域のヘルスケア見守りサービスの支援を充実し、高齢者の交流や居場所づくり、産婦人科病院の誘致を推進します。また、公営墓地建設計画も推進します。

③広域行政の推進

近隣市と友好な関係を保ちながら、持続可能な町づくりを目指します。また、長崎県島原市との姉妹都市の推進を検討します。

④ 子ども達が元気な町

子どもの育つ町、子どもの交流と居場所づくりに向け、6小学校区に児童館の建設を推進します。また、母親の社会進出をサポートし、保育園へ民間活力を導入しながら、安心して子育てができるよう支援をします。



▲上六栗子育て支援センター

⑤ 産業が活気づく町

遊休農地や休耕地の有効活用を行い、5・10の市で農業や商業の再起動を支援します。また、幸田駅、二ヶ根駅、相見駅、これら3駅を起点とした企業立地を行い、新規産業の創成を推進します。



▲開発が進むJR幸田駅前

⑥ 都市基盤整備の推進

幸田駅と二ヶ根駅の橋上化と周辺整備、及び相見駅の周辺整備を推進します。岩堀、六栗、深溝地区の土地区画整理も推進します。また、公共施設の長寿命化や改修に向けた総合管理計画、凧揚げまつりの会場でもある、菱池遊水地の利用計画を作成します。



▲岩堀土地区画整理地区

⑦ 自然と共生、豊かな環境

豊かな自然環境を維持するため、循環型社会を目指します。また、里山、鎮守の森、ホタル、かわせみ、自然豊かな緑地などを保全すること、快適で暮らしやすく、環境にやさしいまちづくりを目指します。



▲緑に囲まれた幸田町

⑧ 文化の香りただよう町

先人から受け継いだ貴重な文化財を大切に守りながら管理保存を行います。学術、文化、芸術、郷土歴史館などの複合施設の建設を推進します。また、茶華道室の建設を検討します。

⑨ 行政改革と住民サービス向上

各種委員会などにおける女性の登用を行います。障害者地域活動支援センター指定管理者制度を検討します。また、教育会館、相談窓口支援センターの開設を検討します。そして、町立体育館の建設を推進します。

以上、これらの取り組みを実現するため、国や県はもとより隣接する市とも連携を密にしながら、町政運営を進めてまいります。

幸田町は、愛すべき素晴らしい町です。町民の皆様とともに、『幸せな町』の実現に向けて、昨日を今日に、今日を明日へ着実に進めていくため、全力で当たる所存でありますので、よろしくお願ひ申し上げます、就任のごあいさつとします。